



令和 7 年度 南九州大学・南九州大学短期大学部入学式 学長式辞

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。南九州大学・南九州大学短期大学部の教職員を代表して、心よりお祝いを申し上げますとともに、新入生のご家族や関係者の皆様には心からお喜び申し上げます。また、ご多忙の中、ご臨席を賜りました都城市 副市長 よしながとしひろ 吉永 利弘 様を始め来賓の皆様には厚くお礼申し上げます。

本学には今年度も宮崎県内外から新入生が入学してきました。宮崎県出身の方は、慣れ親しんだここ宮崎の地で、自身の目標が達成できるよう充実した学生生活を送ってください。そして、宮崎県以外の都府県から本学に入学した新入生のみなさん、「日本にっぽんのひなた」と呼ばれる温暖な宮崎の地へようこそ。初めて一人暮らしをする方は不安を感じることもあるかもしれませんが、宮崎で生み出される優れた食材や恵まれた自然環境の素晴らしさ、人の暖かさを入学後間もなく感じるができるものと思います。これら宮崎特有の環境が本学の理念である「食・緑・人」の専門分野に関する実践的な学びに繋がっています。

南九州大学では 1 年次から始まる教養教育カリキュラムを令和 7 年度から新たに再編成し全学科で統一したカリキュラムとしており、今年度の新入生から適用されます。教養教育は「一般教養」と呼ばれることもありますが、その目的は、学問を通じて広い知識を身につけてもらうとともに、持続可能な社会づくりの担い手になることができるよう、ものを見る目や自主的・総合的に考える力を養うことにあります。具体的には日本語の文章表現に関する科目、キャリアデザインに関する科目に加えて、学部・学科の学問分野を超えた特定のテーマを横断的に学ぶことを目的とした科目、南九州大学のある宮崎の郷土・歴史・産業について理解を深める科目の新設など、南九州大学独自のリベラルアーツ教育、文理融合教育を進めています。

各学科の専門科目カリキュラムについても、これまで継続的に改正を積み重ねて

きており、学科ごとに「食・緑・人」に関する実践的な学びを修得することができます。

南九州大学短期大学部の新入生のみなさんは、本学短期大学部の最後の新入生となります。本日入学した新入生のみなさんが卒業するまでの間、短大での教育、学生生活支援、進路支援などを確実に進めてまいります。創立して60年の間に多数の卒業生が社会で活躍してきています。そのことも心に留めながら、みなさんが設定した目標を卒業時には達成できているように、様々な資格の取得を含め充実した2年間の大学生活を送ってください。

さて、大学生・短期大学部生・大学院生の新入生のみなさんをお願いしたいことがあります。みなさんはこれから定められたカリキュラムに沿って学ぶこととなりますが、大学生の学び方として、みなさん自身が主体的にそして積極的に学ぶ姿勢を示してほしいということです。そのことが自身の目標を達成する近道になるからです。

本学では都城市、宮崎市、木城町をはじめとした各自治体や企業との連携活動を推進しています。みなさんが地域の活性化にも繋がるこのような取組にも積極的に参加することを願っています。

また、本学では昨年度より、教育内容や授業実施方法などについて、各学科の代表学生から定期的に意見を聴く機会を設けています。学生のみなさんが学ぶ中で、感じることや課題などについて大学教職員が把握し、必要に応じて教育内容・教育方法の改善に繋げていきます。みなさんが受け身的でなく日頃から主体的な学びに取り組むことで建設的な意見を発することが可能になります。

もう一点、これから大学生活を始めるみなさんに私から言葉を贈ります。現代の社会では、身につけた知識を駆使しながら、データから有用な結論や知見を導き出し、データの分析結果や根拠に基づく判断が求められます。様々な情報が飛び交う中で、正しい情報を取捨選択しながら適切な判断をすることも求められます。

みなさんがこれから大学で学ぶ中で、また日常生活において、正しいかどうか定かでない情報を鵜呑みにしたり、思い込みによる行動を取らないようにしてください。ま

た、正しくない情報を周りの人たちに広めたりすることは避けなければいけません。正しい情報を得ているか検証した上で適切な判断ができるような習慣をぜひ身につけてください。

結びになりますが、新入生のみなさんは入学した今から、「大学・短大を卒業後に社会人として自分は何がしたいのか」ということを常に意識し、その目標に向かって着実に自己研鑽を積んでもらえることを期待しています。

みなさんにとって、これからの大学生活が、実りの多いものとなることを心より祈念して、お祝いと歓迎の言葉といたします。

令和 7 年 4 月 4 日
南 九 州 大 学
南九州大学短期大学部
学 長 中 瀬 昌 之